

## 東京蒲田医療センターでの研究に関する説明と参加へのお願い

### 【研究課題】

内服管理選択フローチャートの使用が内服自己管理をする入院患者の誤薬低減に及ぼす効果

### 【研究期間名及び本学の研究責任者氏名】

研究機関：JCHO 東京蒲田医療センター

研究責任者：柘植 まゆ子

### 【研究期間】

令和8年 2月 1日 ～ 令和8年 5月 31日

### 【対象となる方】

6階病棟 入院患者

### 【研究の意義】

内服管理選択フローチャートの使用で誤薬低減の効果があれば、内服自己管理をする患者の誤薬が少なくなり、短い入院期間の中での退院支援の一助となる。さらには院内でのフローチャート使用を根拠をもって推奨できる。

### 【研究の方法】

ケースコントロール研究

研究期間中に発生した、内服自己管理をしている患者の誤薬に関するインシデントを収集し比較統計を行う

### 【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される資料や情報・データ等は、外部に漏洩することのないよう、慎重に取り扱う必要があります。収集した資料や情報・データ等は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします（このことを匿名化といいます）。匿名化した上で、研究責任者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコン、鍵のかかるロッカーで厳重に保管します。但し、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることも出来ます。この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡をいた

だかなかつた場合、ご了承ください。また、匿名化を行い、解析するため、解析後の参加の取り消しはできません。研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌、国内及び海外のデータベース等で公表します。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。保存期間終了後には、データ消去によりデータを破棄します。なお、研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたします。下記までご連絡ください。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。なお、あなたへの謝金はございません。この研究について、わからないこと、聞きたいこと、何か心配なことがあります。たら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

研究責任者：柘植 まゆ子

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2丁目19番2号  
電話：03-3738-8221  
JCHO 東京蒲田医療センター 6階病棟